

平成 27 年度 （仮称）長野市立長野中学校の適性検査（試行）問題の作成方針

1 出題の基本方針

- (1) 小学校学習指導要領をもとに、思考力や判断力、表現力等、小学校 5 年生修了段階での学習で身に付けた総合的な力をみるとともに、広い視野や自分の考え方をもって学習することへの適性をみる。
- (2) 社会や身近な地域、生活の中にある事象や課題について、自分の経験や知識で分析し、身の回りの環境や社会に対して積極的に働きかけていくことへの適性をみる。
- (3) 身近な事象について、視点を定めて考察し、考えたことや自分の意見を筋道を立ててわかりやすく説明することへの適性をみる。
- (4) 与えられた文章や資料から課題となる条件を読み取り、自分の考えや感じたことを表現することへの適性をみる。

2 適性検査(試行)問題作成方針、各問いのねらい

適性検査（試行） (50 分・100 点満点)

(1) 出題の方針

文章や資料、図等から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に思考・処理する力、的確に表現する力などをみる。

社会や身近な地域、生活の中にある事象や課題について、自分の経験や知識で分析し、社会や身の回りの環境に積極的に働きかけようとする意欲をみる。

(2) 各問のねらい

【問 1】 長野市のごみの処理や収集に関する複数の統計資料から必要な情報を正確に読み取り、それらをもとにして良好な生活環境を実現するために、自ら課題を立て、進んで実践することについて思考し、表現する。

【問 2】 図形や求積に関する基礎的・基本的な知識及び技能を活用して、与えられた条件に即して適切に処理し、面積を求めるための過程を表現する。

【問 3】 与えられた条件に即して、生き物の体のつくりの特徴や棲む環境をもとに思考し、表現する。

【問 4】 ふりこを速く動かすことを考える場面で、課題を解決するために、適切な実験方法を選択したり、結果を処理したりして、自分の考えを表現する。

【問 5】 学習した漢字について、同音異義語や音訓読み、慣用句を適切に用いて表現する。

作 文（試行） (50 分・50 点満点)

(1) 出題の方針

文章や資料から、その内容を的確に読み取ったり、自分の経験にもとづく自分の考えや感じたことを論理的かつ適切に表現したりする力をみる。

(2) 各問のねらい

【問 1】 異文化理解・他者理解に関する文章を読み、与えられた文章の主旨を的確につかみ、体験をもとに、自分の考えをまとめて、表現する。

【問 2】 6 年生に進級するにあたり、児童会活動を通して、学校をよくしたいと考えていることを挙げ、その理由と具体的な取組を表現する。